

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 秋 桜

目標達成計画書

作成日: 平成 28 年 6 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	年2回避難訓練を消防署の協力を得て実施しているが、夜勤職員1人で利用者9名を安全に一時避難場所に誘導し、消防車の救助を待ち、地域住民が見守りし、全員の安全確保に取り組んでいく。	夜間想定避難訓練を夜勤者を中心に、避難誘導を何度も実施し、目標タイムをクリアできるように努力し、利用者全員が安全に避難誘導できる体制の取り組みと、地域住民の協力を得て、いざという時に備えていく。	12ヶ月
2	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	面会の多い家族と遠方で面会が少ない家族がいるので、ホームとの関係も差があり、利用者の情報提供も温度差があるので、家族全員が利用者の近況や健康状態等が詳細に理解できる体制を整えていく。	家族交流会をホームの行事を兼ねて開催し、家族の悩みや心配事が気楽に話せる環境を整え、家族間の交流と、家族とホームとの信頼関係を築き、何でも話し合える関係を構築していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。